



キャベツ編



病害虫注意報 2024年8月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

育苗期の害虫対策

育苗中にチョウ目やナメクジの発生が増えています。チョウ目の対策は粒剤での防除はもちろんのこと、効果が不足する場合は散布剤での防除も実施しましょう！



オオタバコガ

- ・幼虫は体色が黒っぽくまばらに生えた毛が目立つ
- ・幼虫は作物に穴をあけて潜り込む性質



シロイチモジヨトウ

- ・幼虫は体の側面に白い筋が1本通っている
- ・幼虫は狭い場所を好み新葉に入る場合もある



ナメクジ

- ・新芽や若葉など柔らかい葉を舂めるように食害する。
- ・食害痕はヨトウムシと似ているが、ナメクジの場合糞や筋状の粘液が付着している。



育苗期にはミネクトデュオ粒剤がおすすめです！

適用害虫：コナガ・アブラムシ類・アザミウマ類・アオムシ・ハイマダラノメイガ

使用量：セルトレイ1箱,又はペーパーポット1冊あたり40g

使用方法：散布等

使用時期：は種覆土後～育苗期後半等

使用回数：1回

注意 ベリマークSC・ベネビアOD・アクタラ粒剤5・ジュリボフロアブル
 プリロッソ粒剤オメガ・アベイル粒剤・アクタラ顆粒水溶剤
**ミネクトデュオ粒剤を使用した場合、
 上記の薬剤は苗場での使用ができません!!**

害虫発生時は、適宜散布剤による防除を行ってください

RAC	適用病害虫	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数	使用回数
6	オオタバコガ・シロイチモジヨトウ ハスモンヨトウ・ウバ類 等	アニキ乳剤	1,000～2,000倍 (シロイチモジヨトウ2000倍)	3日前	3回
5	オオタバコガ・コナガ ハスモンヨトウ・ウバ類 等	ディアナSC	2,500～5,000倍	前日	2回
—	ナメクジ類・カタツムリ類	ナメクリーン3	1～3kg/10a	14日前	2回

フルボディ

腐植酸(フルボ酸・フミン酸)→土壤の団粒化
海藻抽出成分配合→根の伸長促進

定植ストレスを軽減・活着促進!

葉菜類使用例 1000～2000倍
500ml/セルトレイ 灌注 定植前



クロスバリュー

微生物の力で

- 環境ストレスへの耐性強化
- 収量や品質の安定化

野菜類使用例

500～1,000倍、50～100ml/株
定植時～定植後、株元灌注

